

消費生活 だより

「くらしの危険」
古い扇風機から発火！



15年以上前に購入した扇風機を久しぶりに数時間使い続けたところ、羽根の付け根部分から火が出ました。なんとか消火することができましたが、あやうく火事になるところでした。



●家電製品は、長期使用に伴い部品や材料に劣化が生じ、事故が起きることがあります。

事故の予兆としては、過度な発熱、異常な音や振動、異臭、スイッチを入れても正常に作動しないなどがあります。この場合、すぐに電源プラグをコンセントから外して、使用を控えるか、製造事業者などに相談しましょう。

●製造年、標準使用期間などを確認しましょう。標準使用期間とは、一般的に使用条件の下で使用した場合に安全に使用することができる期間です。ただし、使用頻度や使用環境によっては、期間内であっても経年劣化に起因する事故が発生する場合がありますので注意しましょう。

●製造から長期間経過した扇風機は、使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。そのまま放置していて出火した例もあります。

6月の消費生活相談

西濃6町のどこでも相談ができます



＜予約優先＞各会場とも
午前10時～正午、
午後1時～3時です。

相談会場	専門相談員配置日	電話番号
垂井町	6/12 (水)	☎22-1152
QRコードからも予約できます		
関ヶ原町	6/26 (水)	☎43-0070
養老町	6/3 (月) 17 (月)	☎32-1108
神戸町	6/10 (月) 24 (月)	☎27-3111
輪之内町	6/6 (木) 20 (木)	☎68-0185
安八町	6/13 (木) 27 (木)	☎64-3111

問 企画調整課 生活安全係 ☎22-1152



あったかい 言葉がけ運動

「たくさんのご応募ありがとうございます。」
「ご応募の中から一部を紹介します。(原文のまま掲載)」

給食の時に、私がおぼんを配っていたら、「手伝うよ！」と友だちが言って、半分、おぼん配りを手伝ってくれました。友だちは、おぼん配りの係りではなかったのに、手伝ってくれてうれしかったし、私もたくさんのお手伝いをお願いしました。

【岩手小6年】

お母さんは、ぼくが学校に行く前に、必ず「いってらっしゃい。」と大きな声で言ってくれます。ぼくは、お母さんの、この言葉がとてもうれしくて、たくさんのお元気をもらえます。

【合原小4年】

お隣に住むおじいさんは、いつも必ず「おはよう！」「元気か？」と子どもたちに声をかけてくださいます。子どもたちも嬉しくて、ついいろいろな話をしています。笑顔で「そうかそうか！」と聞いてくれます。おじいさんに会うと、嬉しくて心があたたかくなる私たちです。

【宮代小保護者】

困っている様子を感じると「大丈夫？」困っていることない？」と声をかけてくれる人が多いこと。声をかけてくれる仲間の温かい思いやりの気持ちや、困っている人をほうっておかないよという温かい心や気持ち伝わってきて、心がほかほかして嬉しかったです。

【東小6年】

いつもより少し遅く仕事から帰ってきた日、急に肩をもうくれました。「どうしたの？」と聞くと、「疲れているでしょ？いつもありがとう。」と言ってくれました。すぐに飽きてテレビを見だしたけれど、ちょっとした気遣いがうれしかったです。また、明日から頑張れそうです。

【垂井小保護者】

毎朝、登校する時に、ぼくらの登校班の1年生のおじいさんが、みんなにあいさつをしてくれています。ぼくは、最初は小さい声であいさつをしていましたが、何回もしているうちに、大きい声であいさつができるようになっていました。本当にあいさつは大切だなと改めて思いました。

【表佐小6年】

問 青少年健全育成町民会議 生涯学習課 社会教育係 ☎22-1154